

インストールチェッカ メッセージ集

for HRM/server for PRIMEPOWER(Solaris) version 3.5.6
 HRM/server for SPARC Enterprise(Solaris) version 3.5.6
 HRM/server for PRIMEQUEST(Linux) version 3.5.6
 HRM/server for PRIMERGY(Linux) version 3.6.0
 HRM/server for PRIMEQUEST(Linux) version 3.6.0
 HRM/server for PRIMERGY(Linux) version 5.0

出力形式: 種別 + ID + 機種コード + ' ' + メッセージ (日本語または英語)

(*1) 機種コード: W=PRIMEPOWER, E=SPARC Enterprise, Q=PRIMEQUEST(HRM3.5.6以前), R=PRIMEQUEST(HRM3.6以降)
 G=PRIMERGY(HRM3.6以前), G(*2)=PRIMERGY(HRM5.0以降)

種別	ID	機種コード(*1)						メッセージ(日本語)		メッセージ(英語)		説明/対処
		W	E	G	Q	R	G(*2)					
E	8021							HRMがサポートしていないOS版数です, HRMは SunOS 5.8, SunOS 5.9, SunOS 5.10 をサポートします。	HRM does not support this OS release level.HRM is supported on SunOS 5.8, SunOS 5.9, and SunOS 5.10.	HRMが未サポートのOS版数です。		
W	8022							ホスト名にASCII以外の文字が含まれています。	Hostname contains non-ASCII characters.	ホスト名にASCII以外の文字が含まれる場合、HRMの動作に影響を与える可能性があります。		
E	8023							ESFまたはSCSパッケージが見つかりません。	ESF or SCS does not installed.	ESFまたはSCSが導入されていません、HRMの動作にはESFまたはSCSが必要です。		
E	8024							HRMがサポートしているESF版数は、ESF2.3A52以降です。	HRM requires ESF version 2.3A52 or above.	導入されているESF版数がHRMのサポート以前のものです。		
E	8025							HRMがサポートしているSCS版数は、SCS2.3以降です。	HRM requires SCS version 2.3 or above.	導入されているSCS版数がHRMのサポート以前のものです。		
E	8026							HRMがサポートしているESF版数は、ESF3.0以降です。	HRM requires ESF version 3.0 or above.	導入されているESF版数がHRMのサポート外のものです。		
W	8031							TCPポート%sを他のアプリが使用している可能性があります。HRMの使用するポートは変更できません。変更方法はインストールガイドを参照してください。すでに変更済みの場合は本エラーメッセージは無視してください。	TCP port %s may be used by the other application.To change TCP port of HRM, refer HRM installation manual.If you have already done that, ignore this warning.	メッセージの通りです。		
W	8032							%s のファイルモードが変更されています。(期待値: %s、現在値: %s)ディレクトリのアクセス権モードがシステムの規定値と異なっているため、HRMをインストールすると元の値に戻ってしまう可能性があります。HRMをインストール後に、このディレクトリのファイルモードを確認してください。	mode of %s has changed. (expect:%s, current:%s)The permission mode of the directory is different from the system default.The permission mode may be restored by installation of HRM.Confirm the permission mode and fix it after HRM installed.	メッセージの通りです。		
W	8033							%s のオーナーが変更されています。(期待値: %s、現在値: %s)ディレクトリのオーナーがシステムの規定値と異なっているため、HRMをインストールすると元の値に戻ってしまう可能性があります。HRMをインストール後に、このディレクトリのオーナーを確認してください。	owner of %s has changed. (expect:%s, current:%s)The owner id of the directory is different from the system default.The owner id may be restored by installation of HRM.Confirm the owner id and fix it after HRM installed.	メッセージの通りです。		
W	8034							%s のグループが変更されています。(期待値: %s、現在値: %s)ディレクトリのグループがシステムの規定値と異なっているため、HRMをインストールすると元の値に戻ってしまう可能性があります。HRMをインストール後に、このディレクトリのグループを確認してください。	group of %s has changed. (expect:%s, current:%s)The group id of the directory is different from the system default.The group id may be restored by installation of HRM.Confirm the group id and fix it after HRM installed.	メッセージの通りです。		
E	8035							%sの空き容量が不足しています。 %n %s KB 以上の空きが必要です。	Free space of %s is insufficient.%n %s KB or more free space is required.	HRMをインストールするディレクトリ(/optまたは /var/opt)の空き容量が少ない(必須容量以下)ため、問題が発生する可能性があります。		
W	8036							%sの空き容量が不足する可能性があります。	Free space of %s may be insufficient.	HRMをインストールするディレクトリ(/optまたは /var/opt)の空き容量が少ないため、問題が発生する可能性があります。		
I	8040							HRM がインストールされていません。	HRM is not installed.	メッセージの通りです。		
E	8041							HRM は部分的にインストールされています。アンインストールしたあと、再度インストールしてHRM は二重にインストールされています。 %s、 %s.2... といった同名パッケージを全てアンインストールしたあと、再度インストールしてください。	HRM is partially installed.Uninstall current HRM package and install again.	メッセージの通りです。		
E	8042							この版数のHRMはテープバックアップソフトに競合する問題があります。最新のHRMにアップデートしてください。	HRM is doubly installed.Uninstall %s, %s.2... then install again.	メッセージの通りです。		
W	8043							この版数のHRMはテープバックアップソフトに競合する問題があります。最新のHRMにアップデートしてください。	This HRM has problem that compete with tape backup software.Please update to the latest HRM.	メッセージの通りです。		
W	8050							HRM/serverが有効になっていません。HRMを有効にするには /opt/FJShvrm/bin/setup.sh を実行してください。	HRM/server is not activated.To activate HRM, use /opt/FJShvrm/bin/setup.sh.	メッセージの通りです。		
E	8051							HRMの使うTCPポートを他のプログラムで使用されています。HRMの使うTCPポートが他アプリと競合している場合は別の番号に変更してください。 /bin/ps コマンドで hrmsched という名前のプロセスが残っている場合は、前回のHRMが正常に終了していない可能性があります。そのプロセスをkill -9 PIDで終了してください。	TCP port of HRM is used by another program.If TCP port which HRM uses is competed with another application,please change to another number.If the process named hrmsched remains in /bin/ps command,there is a possibility that last HRM doesn't end normally.Please end the process with kill -9 PID.	メッセージの通りです。		
E	8052							HRM/serverは停止しています。	HRM/server is stopped.	メッセージの通りです。		
I	8053							HRM/serverは停止操作により停止しています。	HRM/server is stopped.	HRM/serverは異常を検知し停止しています。		
W	8055							HRM構成情報が作成されていません。 %nシステム起動後 15分以内の場合は構成収集が完了していない可能性があります。	HRM configuration information has not created.%n The configuration collection might not be completed if %n it is within at 15 minutes after the system starts.	原因調査のためには、一括ログを採取してください。		
W	8056							HRM/serverは動作していません。	HRM/server is not running.	HRMの構成情報が作られていません、何か問題が発生している可能性があります。但し、HRMインストール直後で、かつ、システム起動15分以内の場合は作成中の可能性があります(しばらくお待ちください)。		
W	8070							SDB_RAがインストールされています。 %nSDB_RAを停止し、HRMのリソース転送機能を有効にした後、SDB_RAをアンインストールしてください。	old version of SDB agent is still installed.	HRM3.5よりSDBエージェント機能を実装していますので、SDB_RAからHRMに移行してください。SDB_RAの設定の移行についてはインストールマニュアルを参照してください。		
W	8071							SDB_RAは動作中です。 %nSDB_RAを停止してください。	old version of SDB agent is running.	HRM3.5よりSDBエージェント機能を実装していますので、SDB_RAからHRMに移行してください。SDB_RAの設定の移行についてはインストールマニュアルを参照してください。		
E	8120							HRMがサポートしていないOS版数です, HRMは SunOS 5.10 をサポートします。	HRM does not support this OS release level.HRM is supported on SunOS 5.10.	HRMが未サポートのOS版数です。		
E	8121							HRMがサポートしていないディストリビューションです。	unsupported Linux distribution.	HRMサポート外のOS版数です。		
E	8122							HRMがサポートしていないディストリビューションです。	unsupported Linux distribution.	HRMサポート外のOS版数です。		
E	8123							パッケージが見つかりません。	the package is not found.	指摘の必須パッケージが見つかりません。		
E	8124							サポート版数ではありません。	the package version is unsupported.	指摘の必須パッケージはサポート版数ではありません。		
E	8125							モジュールがインストールされていません。	the module is not installed.	指摘の必須モジュールがインストールされていません。		
W	8126							RAID管理ツールがインストールされていません。	RAID management tool is not installed.	RAID管理ツールがインストールされています。 dptsmm-3.23以降、 dotapps-3.23以降、 gam-agent-6.00-03以降、 gam-server-6.00-03以降、 adaptec-smbe、 ServerView、 RAID のいずれも入っていない場合に 표시됩니다。但し、 SANブート環境の場合はこれらパッケージは必須でないので本エラーメッセージを無視して構いません。		
E	8127							必須パッチがインストールされていません。	prerequisite patch is not applied.	メッセージの通りです。		
W	8128							パッケージが見つかりません。	the package is not found.	指摘のパッケージが見つかりません。		
W	8163							ServerViewとのSNMP通信に失敗しました。(OID=%s COMMUNITY=%s)	snmp communication with ServerView was failed.(using OID=%s COMMUNITY=%s)	メッセージの通りです。		
W	8164							snmpd.confファイルにServerViewのコミュニティ設定が見つかりません。	serverview community is not found in snmpd.conf	snmpd.confの中に "com2sec svSec localhost <SNMPコミュニティ>"行が無い場合、コミュニティを判定できないため、本警告が表示されます。		
W	8165							common.iniファイルにHRMのコミュニティ設定が見つかりません。	HRM community is not found in common.ini	HRMの設定ファイル(common.ini)にコミュニティ定義が無い場合に 표시됩니다。		
W	8166							HRMとServerViewのコミュニティ設定が一致していません。	community of HRM and ServerView are different.	HRMのコミュニティ設定とServerViewのコミュニティ設定が不一致となっている可能性があります。		

種別	説明
I	情報 特に対処はありません。
W	警告 問題の発生する可能性があります。
E	エラー 問題がある又は問題の発生する可能性があります。